

※ かい答は、《かい答用紙》に書きましよう。

【図書だより】を書きました。 図書委員の大村さんは、次のページの【生き物図かん】を取り上げて、左の【図書だより】を書きました。

## 図書だより (11月号)

今月の特集は、「あなたの知らない愛媛」が分かる本です。

愛媛県の「県の鳥」は、コマドリです。「コマドリって、どんな鳥?」、そう思ったあなたにぴったりな本は、図書館にたくさんそろっている図かんです。愛媛の生き物を知りたいときには、図書館にある『生き物図かん』を読んでみましょう。有名なコマドリはもちろん、あまり知られていないシロチドリについてもくわしくのっています。

### 【コマドリ】

#### どんな鳥か

- ・全長約14cm。
- ・体色は、赤茶色、はい色。
- ・鳴き声は、「ヒンカララ」「ヒンカラカラ」など。



#### どこにすんでいるか

- ・谷ぞいの林の中。
- ・愛媛県では、石鎚山から赤石山にかけて、大野ヶ原、鬼ヶ城山、滑床溪谷など。

#### どんな生活をしているか

- ・4月ごろ、外国から日本にわたって、11月ごろまでいる。
- ・県内では、標高の高い地いきで生活しているが、最近数がへっている。

### 【シロチドリ】

#### どんな鳥か

- ・全長約17cm。
- ・体色は、白色、茶色。
- ・鳴き声は、「プリュイ」「クピクピ」など。



#### どこにすんでいるか

- ・海岸や河口のすな地。
- ・愛媛県では、四国中央市、加茂川河口、高須海岸、重信川河口など。

#### どんな生活をしているか

- ・河原のすな地にたまごを産んで、子育てをする。
- ・数がへっていて、いなくなってしまう心配がある。



【 シロチドリ 】

シロチドリは、四国中央市、西条市さいじょうの加茂川河口、高須海岸、松山市まつやまと松前町まさきの重信川河口などに生息せいそくしている。チドリは本来わたり鳥だが、その仲間なかまのシロチドリの一部は、河口に一年中生息している。

シロチドリは、全長17cmほどで、歩くときは、すたすと小またの足早で、少し歩いてはぴたりと止まる動作どうさをくり返かえす。鳴くときは、「プリユイ」、「プリユリ」、「クピクピ」などと鳴く。河原のすな地のくぼみにたまごを産み、子育てをする。たまごには、すなや小石と同じような模様もようがある。

シロチドリは、日本からいなくなってしまう心配が大きい「ぜつめつきぐ種しゅ」になっている。2014年時点で、県内のシロチドリの数は、30羽より少ないとも言われている。

シロチドリがへっている原いんとしては、①地面に産んだたまごがカラスなどにおそわれやすいこと、②すな地に草が生えてたまごを産む場所ばしょが少なくなっていることが挙げられる。また、③犬の散歩やすてられたごみによって生息地があらされることも、原いんの一つである。

一 「鳴」という漢字かんじのへんである「口」は、ここでは「なく」という意味を表しています。次の四つの漢字に共通して使われているへんが表している意味を考えて書きましよう。

海
油
波
洋

二 【図書だより】の中で大村さんが取り上げているコマドリとシロチドリの共通点として、最もふさわしいものを次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましよう。

- ア 体色と鳴き声
- イ すんでいるところ
- エ 数がへっていること
- ウ たまごを産む場所

三 大村さんは、【生き物図かん】の中の——線部①から③の、シロチドリの数がへっている三つの原いんを読んで、①、②の原いんと、③の原いんとは、ちがう点があることに気がつきました。どんなちがいがあるか、考えて書きましよう。

これよりあとは、時間がある人はやってみましょう。

※ 大村さんは、コマドリ以外に愛媛県を代表するものを調べて、【図書だより】にクイズとして出すことにしました。

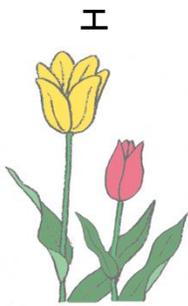
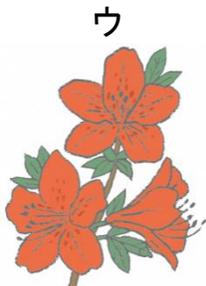
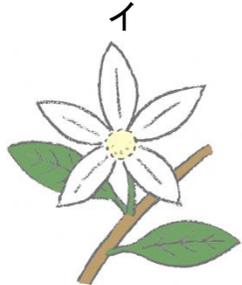
(1) 次の【クイズ】の答えを、あとのアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

### 【クイズ】

愛媛県の花は、

次のアからエのうちどれでしょうか。

〈ヒント〉みきやんのしっぽの先に付いています。



(2) 次の【クイズ（上級編）】のA、B、Cの名前を、それぞれかたかなで書きましょう。

### 【クイズ（上級編）】

上級編だよ。次のA、B、Cは何だか分かるかな？

〈かたかなで〇文字〉がヒントだよ。

分からないときは、愛媛県をしようかいした本や

愛媛県のホームページで調べてみるといいよ。



A 愛媛県の木

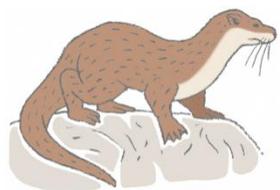
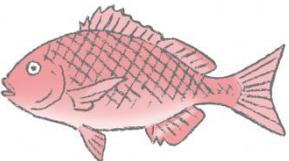
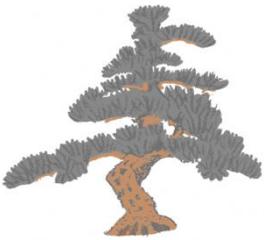
〈かたかなで二文字〉

B 愛媛県の魚

〈かたかなで三文字〉

C 愛媛県の獣

〈かたかなで七文字〉





一例：水（えき、えき体、えきじょう）

二 エ

三 例：①、②は、自然が原いんで、③は、人が原いんであるというちがい。

※ (1) イ

(2) A マツ

B マダイ

C ニホンカワウソ